

【請願】

番号	件名	請願事項	紹介議員
請願第1号	年金積立金の専ら被保険者の利益のための安全かつ確実な運用に関する意見書(決議)の採択を求める請願書	下記の内容を柱とする意見書を、国会および関係行政庁に提出するよう要請する。 1.年金積立金は、厚生年金保険法等の規定にもとづき、専ら被保険者の利益のために、長期的な観点から安全かつ確実な運用を行うこと。 2.これまで安全資産とされてきた国内債券中心の運用から、株式等のリスク性資産割合を高める方向での急激な変更は、国民の年金制度に対する信頼を損なう可能性があり、また、国民の財産である年金積立金を毀損しかねないため、責任の所在を明確にすること。 3.GPIFにおいて、保険料拠出者である労使をはじめとするステークホルダーが参画し、確実に意思反映できるガバナンス体制を構築すること。	内川 集雄 議員
請願第2号	義務教育費国庫負担制度の堅持を求める意見書提出に関する請願書	平成28年度予算編成の件につき、以下の内容の意見書を政府及び関係行政官庁あてに提出していただきたい。 1.教育の機会均等とその水準の維持向上のために必要不可欠な義務教育費国庫負担制度を堅持し、負担率を2分の1に復元すること。	内川 集雄 議員 一志 信一郎 議員
請願第3号	国の責任による35人学級推進と教育予算の増額を求める意見書提出に関する請願書	1.どの子にもゆきとどいた教育をするために、国の責任による35人学級の計画的推進と教育予算の増額を求める意見書を、政府および関係行政官庁あてに提出していただきたい。 2.国の複式学級の学級定員を引き下げるよう求める意見書を、政府および関係行政官庁あてに提出していただきたい。	内川 集雄 議員 一志 信一郎 議員